患者さんへ

「研究課題名：回復期病棟における栄養状態と身体機能動作及び日常生活動作の関連」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。

1 研究の対象	2025 年 4 月～2026 年 3 月に当院回復期リハビリテーション病棟に入院された方
2 研究目的・方法	過去に行われた栄養状態と身体機能に関する研究の多くは、脳卒中後や股関節骨折後などの特定の病気やケガを対象としていました。そこで回復期リハビリテーション病棟に入棟された患者さんを対象に、栄養状態と身体機能や日常生活動作能力などの関連を既に得られている診療録の情報から明らかにすることを目的とした研究を行います。 本研究では、診療録に記録されている栄養状態、身体機能、日常生活動作能力、リハビリテーションの実施状況、入院期間などの情報を用いて、栄養状態の違いによって身体機能や日常生活動作能力の回復にどのような違いがみられるかを調べます。これにより、回復期リハビリテーション病棟における栄養状態と身体機能・日常生活動作能力の関係を明らかにし、今後のリハビリテーションや栄養管理のあり方を検討するための基礎資料を得ることを目指します。 研究の期間：施設院長許可（2026 年 9 月予定）後～2029 年 6 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	情報：年齢、性別、身長、体重、病歴情報（主病名、手術歴、合併症、在棟日数）、栄養状態、日常生活動作能力　等
5 個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
6 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

2024.11.01 雛形

	照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 氏名:小出紘靖(研究責任者) 大垣徳洲会病院・リハビリテーション科・理学療法士 住所: 〒503-0015 岐阜県大垣市林町 6 丁目 85－1 連絡先:TEL0584－77－6110

2026 年 10 月 2 日作成(第 1.1 版)